ジャナス・セレクション

販売用資料

ジャナス・バランス・ファンド

月次レポート

アイルランド籍オープンエンド契約型外国投資信託

2024年2月29日現在

ファンドの主な特徴

当ファンドは、アンダーライイング・ファンドへの投資を通して、米国株式と米国債券を実質的な主要投資対象とします。

① 主に米国の株式と債券に分散投資を行います。

② 市場環境に応じて株式と債券の投資比率を機動的に変更し、長期的に安定したトータル・リターンの獲得を目指します。

③ 株式と債券のアナリストのリサーチ力を融合し、個別企業の調査・分析に基づき、魅力的な投資機会を追求します。

当ファンドのアンダーライイング・ファンドは、ジャナス・ヘンダーソン・キャピタル・ファンド ジャナス・ヘンダーソン・バランス・ファンドです。

ファンドの仕組み

ジャナス・バランス・ファンド

ファンドの概要

運用開始日	2001年11月27日
純資産総額*1	233百万米ドル

1口当たり純資産価格*2

クラスA(米ドル)受益証券	350.70米ドル

1口当たり純資産価格の推移*2

運用開始日前日（2001年11月26日）から2024年2月29日まで

1口当たり純資産価格の騰落率*2

	1カ月間	3カ月間	6カ月間	1年間	3年間	運用開始来
クラスA(米ドル)受益証券	2.70%	8.57%	9.36%	16.41%	13.05%	250.70%

*1 純資産総額は、クラスA(米ドル・円)受益証券の純資産総額の合計です。

*2 1口当たり純資産価格は管理報酬およびその他の費用控除後の値であり、購入手数料は含まれていません。

当ファンドは、直接的な投資先であるアンダーライイング・ファンドを通して値動きのある証券等に投資します(外国証券等に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります)ので、純資産価格は変動します。従って、元本が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様に帰属します。また、当資料中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況の情報提供を目的に、管理会社が作成したものであり、法令に基づく開示資料ではありません。投資信託のリスクやお申込みメモの詳細については、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。

管理会社

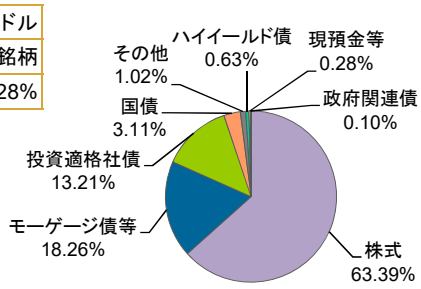
ジャナス・ヘンダーソン・インベスターズ・ヨーロッパ・エスエー

ジャナス・ヘンダーソン・キャピタル・ファンド　ジャナス・ヘンダーソン・バランス・ファンド(アンダーライイング・ファンド)

ファンドの概要

純資産総額	7,468百万米ドル
保有銘柄数	679銘柄
現預金等比率	0.28%

資産別構成比率　対純資産総額



株式組入上位5業種[*1]　対組入株式時価総額

情報技術	31.38%
一般消費財・サービス	14.66%
ヘルスケア	14.38%
金融	14.24%
コミュニケーション・サービス	9.69%

株式組入上位10銘柄　対組入株式時価総額

銘　柄	業　種[*1]	比　率[*2]
マイクロソフト	情報技術	9.81%
エヌビディア	情報技術	5.84%
アップル	情報技術	4.82%
アルファベット	コミュニケーション・サービス	4.03%
マスターカード	金融	3.89%
アマゾン・ドット・コム	一般消費財・サービス	3.69%
メタ・プラットフォームズ	コミュニケーション・サービス	3.59%
ユナイテッドヘルス・グループ	ヘルスケア	2.86%
ラムリサーチ	情報技術	2.53%
アメリカン・エキスプレス	金融	2.34%
合計		43.41%

*1 業種は、GICS(世界産業分類基準)に基づきます。
*2 小数点以下第3位で四捨五入して表示しているため、合計は必ずしも一致しません。

運用コメント

【市場概況】 2月の米国株式市場は上昇しました。上旬は、企業の好決算などを受けて上昇しました。中旬は、インフレ率の鈍化を背景に早期利下げ観測が後退したことが嫌気された一方、米国経済のソフトランディング期待が高まったことはプラスに受け止められ、方向感に欠ける展開となりました。下旬は、半導体大手エヌビディアの決算内容が市場予想を大きく上回ったことを受けて、人工知能(AI)関連投資への期待が膨らみ、上昇しました。
米国債券市場では長期金利が上昇しました。上旬は堅調な経済指標を受けて早期利下げへの期待が後退したことから、米国長期金利は上昇し、中旬も堅調な経済指標を受けて引き続き上昇しました。下旬は、エヌビディアの好決算を契機にリスクオンの動きが強まったものの、個人消費支出の伸びが鈍化したことなどから米国長期金利は若干低下しました。

【運用概況】 当月の当ファンドのリターンは米ドルベースでプラスとなりました。株式部分では、投資するすべてのセクターがプラスに寄与し、特に情報技術や一般消費財・サービス・セクターが大きく貢献しました。債券部分では、金利が上昇した中、中期や長期年限の銘柄を多めに保有したことがマイナスに影響しました。

【運用方針】 米国では過去2年近く利上げ局面が続いてきましたが、直近ではインフレ率が鈍化しつつあり、米連邦準備制度理事会(FRB)の目標である2%に低下する道筋が見えてきました。こうした中、FRBは利下げの可能性を示唆し始めています。
当ファンドでは、こうした金融政策の転換は、複数年にわたり債券市場にインカムだけでなく価格上昇による収益獲得の機会を提供すると考えています。債券種別では、米国経済のソフトランディングの可能性が一段と高まっていることなどから、投資適格社債に魅力的な投資機会があると考え、その比率を引き上げています。
株式市場に関しては、過去比で金利が高止まりしていることから、長期的な設備投資を計画している企業が悪影響を受ける可能性があることには注意が必要です。その一方で、在庫変動のような短期的な景気サイクルは2024年には一巡すると予想され、パソコンや半導体、医療機器などの短期的な景気サイクルの影響を受けやすい業種は今後業績が回復する可能性が高いと考え、トレンドの変化に注目しています。また、底堅い消費や労働市場、原材料費の下落などが企業業績の追い風になると見ているほか、生成AIや肥満治療薬のような長期的な成長トレンドが市場を牽引すると期待し、株式市場の先行きについては概ね楽観視しています。今後も徹底的なボトムアップ・リサーチと柔軟な資産配分により、リスクを抑制しつつリターンの獲得を目指す方針です。

上記運用コメントは、実質的な運用を行うアンダーライイング・ファンドに係る説明を含みます。当資料は作成時点の見解であり、将来の市場環境の変動等により、上記運用方針が変更される場合があります。

当ファンドは、直接的な投資先であるアンダーライイング・ファンドを通して値動きのある証券等に投資します(外国証券等に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります)ので、純資産価格は変動します。従って、元本が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様に帰属します。また、当資料中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況の情報提供を目的に、管理会社が作成したものであり、法令に基づく開示資料ではありません。投資信託のリスクやお申込みメモの詳細については、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。

リスクについて

投資信託のお申込みに際しては、投資信託説明書（交付目論見書）等をよくお読みになり、契約内容およびリスク・手数料等をご理解いただいたうえで、お客様ご自身の判断と責任においてお取引ください。
ジャナス・セレクション各サブファンドは、ジャナス・ヘンダーソン・キャピタル・ファンドの各サブファンド（以下、「アンダーライイング・ファンド」）への投資を通して様々な証券に投資するため、1口当たりの純資産価格が変動し、取得時の価格を下回る場合もあります。従って、ジャナス・セレクション各サブファンドへの投資は、下記のようなリスクが伴います。なお、ジャナス・セレクションのリスクは下記に限定されるものではありません。詳しくは投資信託説明書（交付目論見書）に記載する「投資リスク」を十分お読みください。

当ファンド（ジャナス・セレクション）の主なリスク

証券に投資することのリスク

当ファンド各サブファンドまたは各アンダーライイング・ファンドが、その投資目的を達成するという保証はありません。異なる国の企業および政府により発行された異なる通貨建ての証券への投資には一定のリスクがあり、受益証券の価格の下落という結果につながる場合があります。**当ファンドの投資元本は保証されているものではなく、受益証券1口当たり純資産価格の下落により、投資元本を割り込む可能性があります。これらの運用または為替相場の変動による損益は、すべて投資家に帰属します。投資信託は預貯金と異なります。**

為替リスク

- **米ドル建てクラス受益証券**
  当該サブファンドのアンダーライイング・ファンドが米ドル以外の通貨建ての有価証券または通貨を保有する場合、当該通貨の米ドルに対する為替変動による影響を受ける可能性があります。

- **豪ドル建てクラス受益証券およびNZドル建てクラス受益証券**
  各クラス受益証券において、アンダーライイング・ファンドへの投資は米ドルで行われるため、米ドルの為替変動による影響を受ける可能性があります。
  各サブファンドの豪ドル建ておよびNZドル建てクラス受益証券では、米ドルに対して為替ヘッジを行うことを基本としますが、為替ヘッジは米ドルに対する為替リスクを完全に排除できるものではありません。また、各クラス受益証券は為替ヘッジに関連した費用を負担します。加えて、アンダーライイング・ファンドが米ドル以外の通貨建ての有価証券または通貨を保有する場合、当該通貨の米ドルに対する為替変動による影響を受ける可能性があります。

過度または短期の取引

当ファンド各サブファンドへの投資は長期的な投資を目的としています。投資家による過度または短期の取引は、ポートフォリオ投資戦略を混乱させ、費用を増加させ、また他のすべての投資家の投資収益に悪影響を与える可能性があります。
管理会社は、事前の通知なく、またいかなる理由であっても、そのようなおそれのある購入申込み（スイッチングを含む）を拒否することができます。

その他の留意点

ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定（いわゆるクーリング・オフ）の適用はありません。

アンダーライイング・ファンドの主なリスク

ハイイールド証券に関するリスク

アンダーライイング・ファンドには、投資対象の最低格付基準が定められていないため、主要な格付機関により投資適格未満とされた証券に投資する場合があります。この場合の投資は、高い格付を有する証券に対する投資と比べ、一般的に発行体の金利および元本の支払能力（すなわち信用リスク）に左右され、より高い信用リスクを有するため、高い格付の証券への投資よりも投機的な投資であり、債務不履行の可能性が高いと考えられます。発行体が債務不履行となった場合、投資家は大きな損失を被る可能性があります。

流動性リスク

アンダーライイング・ファンドが投資する市場の中には、世界の主要な株式市場に比べ、流動性が低く変動性が高い市場があるため、受益証券の価格が大きく変動することがあります。一定の証券は、売り手が売却したいと考える時点の時価で売却することが困難または不可能な場合があります。

小型証券に関連するリスク

小規模または新しい企業の証券は、大規模または歴史の古い企業の証券よりも、大きな損失を被る可能性があります。

投資の集中に関するリスク

アンダーライイング・ファンドの中には、他のファンドと比べて分散性に欠けるものがあります。アンダーライイング・ファンドの投資が集中することにより、ある特定の投資の価値が下落した場合、またはその他の悪影響を受けた場合に、相対的に大きな損害を被る可能性が高まります。

REITおよび不動産関連企業に関するリスク

エクイティREITおよびその他の不動産関連企業の株価は、REITまたは不動産関連企業が資産として保有する不動産評価額の変動ならびに資本市場および金利の変化による影響を受けます。モーゲージREITおよびその他の不動産関連企業の株価は、その供与する貸付の質、保有するモーゲージの信用価値およびモーゲージの担保となる不動産評価額による影響を受けます。
ジャナス・グローバル・リアルエステート・ファンドのアンダーライイング・ファンドは主に不動産関連の企業に投資する方針のため、証券市場関連リスクに加えて、不動産を直接所有する場合と同様のリスクがあります。また、投資対象である特化型のREITまたは不動産関連企業は、ホテル、療養施設、倉庫等の特定の不動産分野の成長性悪化に関連するリスクがある場合があります。

金利リスクおよび信用リスク

アンダーライイング・ファンドの投資先に債券が含まれている場合、そのパフォーマンスは主に金利リスク（金利の変動に対応してポートフォリオの価値が変動するリスク）および信用リスク（発行体が期日までに元本および利子を支払えないリスク）に左右されます。

お申込みメモ

運用開始日	2001年11月27日 （ただし、ジャナス・グローバル・リアルエステート・ファンドの運用開始日は2003年9月30日）
信託期間	原則として無期限 （2001年7月31日設定）
決算日	原則として毎年12月31日
分配方針	ジャナス・グローバル・リアルエステート・ファンドは、原則として四半期に一度分配を行います。ただし、将来の分配金の支払いおよびその金額を保証するものではありません。その他のサブファンドにおいて、原則として分配は行いません。
購入受付	原則として、取扱日(注1)の午後3時（日本時間）までとなります。当該受付時間を過ぎた場合は、翌取扱日の受付になります。ただし、販売会社または販売取扱会社によっては、受付時間が異なる場合、または受付が行われない日がある場合があります。
購入価格	原則として、購入申込みを受領したファンド営業日(注2)に計算される受益証券1口当たりの純資産価格となります。
購入単位	販売会社または販売取扱会社によって異なります。
換金（買戻し）受付	原則として、取扱日(注1)の午後3時（日本時間）までとなります。当該受付時間を過ぎた場合は、翌取扱日の受付けになります。ただし、販売会社または販売取扱会社によっては、受付時間が異なる場合、または受付けが行われない日がある場合があります。
換金（買戻し）価格	原則として、換金（買戻し）請求を受領したファンド営業日(注2)に計算される受益証券1口当たりの純資産価格となります。
換金（買戻し）単位	販売会社または販売取扱会社によって異なります。
換金（買戻し）代金	販売会社または販売取扱会社が換金（買戻し）請求を受け付けた日から起算して10取扱日(注1)以内に換金（買戻し）代金が支払われます。 ※原則として当ファンドの各サブファンドの各クラス受益証券の通貨で支払われます。
スイッチング	販売会社または販売取扱会社によっては取扱いがない場合があります。
課税関係	日本の課税上は、公募外国株式投資信託として取り扱われます。ただし、この取扱いについては税務当局により判断が示されておらず、これと異なる取扱いとなる可能性もあります。また、将来における税制等の変更または税務当局の判断により、この取扱いが変更されることがあります。
その他	ご投資にあたっては、「外国証券取引口座」が必要です。詳細は、販売会社または販売取扱会社にお問い合わせください。

上記の詳細は、販売会社または販売取扱会社によって取扱いが異なりますので、各販売会社または販売取扱会社にお問い合わせください。
（注1） 取扱日とは、ファンド営業日で、かつ販売会社または販売取扱会社の営業日（取扱除外日を除きます。）をいいます。
（注2） ファンド営業日とは、ニューヨーク証券取引所の営業日をいいます。ただし、12月26日、27日、28日のいずれかのうちアイルランドの銀行が休業日とされる日および投資顧問会社が管理会社・名義書換代理人・管理事務代行会社・保管受託会社の同意を得た上で決定した日を除きます。

ジャナス・セレクション各サブファンドに係る費用

お客様に直接ご負担いただく費用

	クラスA受益証券
申込手数料	サブファンドごとに、3.30%（税込）*を上限として、販売会社または販売取扱会社がそれぞれ定める料率となります。
換金（買戻し）手数料	原則としてかかりません。

*上記は当資料作成時点の税率に基づくものです。なお、税法が改正された場合には、税率等が変更される場合があります。

お客様に間接的にご負担いただく費用

クラスA受益証券	管理報酬等*
ジャナス・フレキシブル・インカム・ファンド	年率1.20%
ジャナス・ハイイールド・ファンド	年率1.55%
ジャナス・バランス・ファンド	年率1.85%
ジャナス・ストラテジック・バリュー・ファンド	年率1.98%
ジャナス・フォーティ・ファンド	年率1.98%
ジャナス・グローバル・リアルエステート・ファンド	年率1.98%

* 管理報酬等は該当するサブファンドの純資産総額に対し、左記の料率を上限として計算されます。管理報酬等には、管理会社報酬、受益者サービス報酬、代行協会員報酬のほか、アンダーライイング・ファンドの資産から支払われる投資顧問報酬ならびにその他報酬および費用等も含まれます。

● その他の手数料等

① 保管受託会社の報酬
保管受託会社としての業務の対価として、1サブファンドあたり年額7,500米ドルの報酬が支払われます。また、ファンドカストディサービス業務の対価として、各サブファンドの純資産総額の年率0.002%、および証券取引毎に15米ドルの報酬が、該当するサブファンドの資産から支払われます。

② 管理事務代行会社の報酬
ファンド管理、会計および当ファンドに関連するサービスの対価として、1サブファンドあたり年額24,000米ドル（上限）の合計額相当の報酬が当ファンドの資産から支払われます。当該報酬は、各サブファンドの純資産総額に応じて比例配分されます。

③ 名義書換代理人の報酬
投資家サービス業務および名義書換業務の対価として、1受益証券クラスにつき年額325ユーロおよび現地口座1名義につき年額45ユーロの業務費、ならびに取引毎に15ユーロ（上限）のその他の費用が支払われます。

④ その他費用
ブローカー費用および銀行費用、監査人および弁護士費用、年次報告書・半期報告書・目論見書・申請書類等の印刷費用ならびに配布費用等が、当ファンドのサブファンドの資産から別途支払われます。

⑤ アンダーライイング・ファンドの費用
アンダーライイング・ファンドの管理事務代行会社の報酬、保管受託会社の報酬またはアンダーライイング・ファンドの設立、運用について発生したその他の費用が実費ベースでアンダーライイング・ファンドの資産から支払われます。

上記手数料、報酬および費用等は、それぞれ算出方法が異なるほか、投資家の皆様がサブファンドを保有される期間に応じて異なるため、これらを合計した料率もしくは上限等を表示することができません。
詳細は投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。

ジャナス・セレクション

販売用資料

月次レポート

アイルランド籍オープンエンド契約型外国投資信託

2024年2月29日現在

管理会社およびその他の関係法人等

● 管理会社:	ジャナス・ヘンダーソン・インベスターズ・ヨーロッパ・エスエー
● 投資顧問会社:	ジャナス・ヘンダーソン・インベスターズ・インターナショナル・リミテッド
● 保管受託会社:	J.P. モルガン・エスイー ダブリン支店
● 管理事務代行会社:	J.P. モルガン・アドミニストレーション・サービシズ(アイルランド)リミテッド
● 名義書換代理人:	インターナショナル・ファイナンシャル・データ・サービシズ(アイルランド)リミテッド
● 代行協会員:	SMBC日興証券株式会社
● 販売会社および販売取扱会社:	「販売会社および販売取扱会社一覧」をご参照ください。
● アンダーライイング・ファンドの副投資顧問会社:	ジャナス・ヘンダーソン・インベスターズ・US・エルエルシー ジャナス・ヘンダーソン・インベスターズ(シンガポール)リミテッド* ジャナス・ヘンダーソン・インベスターズ・UK・リミテッド* *ジャナス・ヘンダーソン・グローバル・リアルエステート・エクイティ・インカム・ファンドのみ

本資料に関する留意事項

当資料は、管理会社が作成したものであり、法令に基づく開示資料ではありません。ジャナス・セレクション各受益証券の取得のお申込みにあたっては、投資信託説明書(交付目論見書)を販売会社または販売取扱会社よりあらかじめまたは同時にお渡ししますので、必ず内容をご確認のうえ、ご自身でご判断ください。
ジャナス・セレクション各サブファンドに関するより詳細な情報を含む投資信託説明書(請求目論見書)が必要である場合は、販売会社または販売取扱会社までご請求ください。
なお、請求を行った場合には、投資者の皆様がその旨記録しておくこととされていますので、ご留意ください。

- 各サブファンドの受益証券の価格は、サブファンドおよびアンダーライイング・ファンドに組み入れられる有価証券の値動きのほか、為替変動による影響を受けますが、これらの運用または為替相場の変動による損益は、すべて投資者の皆様に帰属します。
- 投資信託は銀行預金ではなく、預金保険制度の対象ではなく、元本・利回りの保証はありません。
- また、登録金融機関の取扱う投資信託は、投資者保護基金制度の対象ではありません。
- 当資料は信頼できると考えられる情報に基づいて作成していますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。当資料中の記載内容・数値・図表等については、当資料作成時のものであり、事前の連絡なしに変更されることがあります。なお、当資料のいかなる内容も将来の投資成果を示唆・保証するものではありません。

販売会社および販売取扱会社一覧

(五十音順)	一般社団法人第二種金融商品取引業協会	一般社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人日本投資顧問業協会	一般社団法人投資信託協会	日本証券業協会	ジャナス・セレクション ジャナス・フレキシブル・インカム・ファンド	ジャナス・ハイイールド・ファンド	ジャナス・バランス・ファンド	ジャナス・ストラテジック・バリュー・ファンド	ジャナス・フォーティ・ファンド	ジャナス・グローバル・リアルエステート・ファンド
株式会社SMBC信託銀行 登録金融機関 関東財務局長(登金)第653号	○	○	○		○	●	●	●	●	●	●
株式会社SBI証券 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第44号	○			○	○	●	●	●	●	●	●
株式会社SBI新生銀行 登録金融機関 関東財務局長(登金)第10号 (委託金融商品取引業者 マネックス証券株式会社)	○			○		●	●	●	●	●	●
ソニー銀行株式会社 登録金融機関 関東財務局長(登金)第578号	○			○	○	●	●	●	●	●	●
東海東京証券株式会社 金融商品取引業者 東海財務局長(金商)第140号	○			○	○				●		
西日本シティTT証券株式会社 金融商品取引業者 福岡財務支局長(金商)第75号	○								●		
マネックス証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第165号	○		○	○	○	●	●	●	●	●	●
SMBC日興証券株式会社* 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第2251号	○		○	○	○	●	●	●	●	●	●
クレディ・スイス証券株式会社* 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第66号	○		○	○	○	●	●	●	●	●	●
ザ・ホンコン・アンド・シャンハイ・バンキング・コーポレイション・リミテッド* 登録金融機関 関東財務局長(登金)第105号	○			○		●	●				

＊ 購入のお申込みは受付けていません。
今後、上記の販売会社および販売取扱会社は変更になる可能性があります。販売会社または販売取扱会社によって取扱う通貨が異なり、また、上記以外のファンドを取り扱う場合があります。詳細は各販売会社または販売取扱会社にお問い合わせ下さい。

YW-0324(08) 0424 Japan Comp